令和7年度 伊勢崎市市民意識調査結果【概要版】

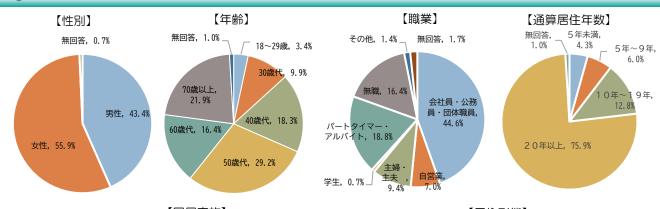
市民意識の動向と現在の市民の多様なニーズを統計的に把握し、今後の市政運営の基礎資料とすることを目的として、アンケートを実施しました。

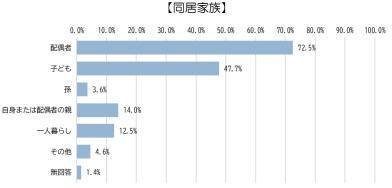
対 象 :市内に在住する満18歳以上の人から無作為に抽出した2,000人

有効回答数 : 415人(回収率=20.8%)

調 査 期 間 :令和7年6月23日(月)~7月11日(金)

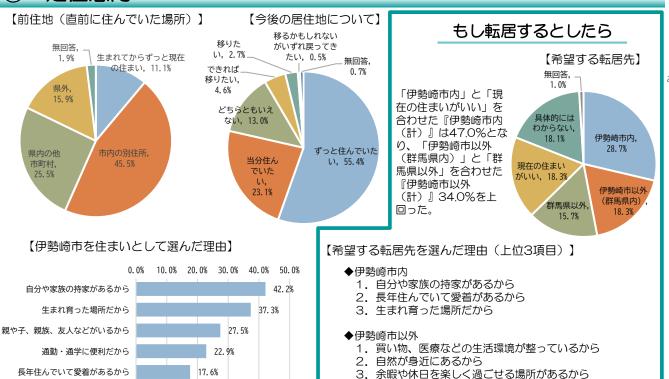
① 回答者の属性



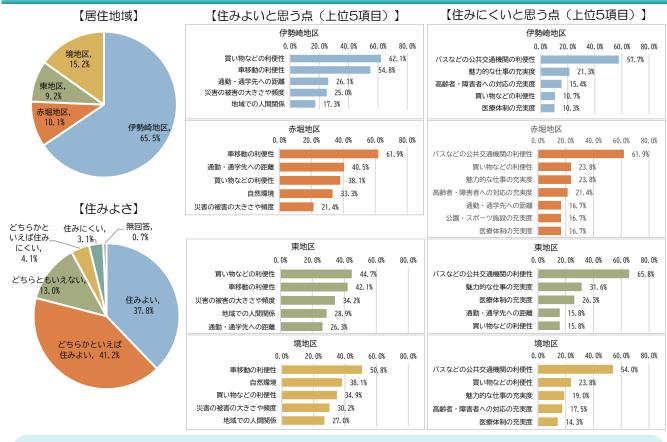




② 定住意向



③ 地区の住みやすさ



【その他の住みやすいと思う点】

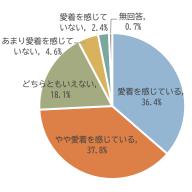
- 東京へのアクセスが良い
- 静かな居住環境
- ・特に困ったことがないので、住みやすいのだと思う

【その他の住みにくいと思う点】

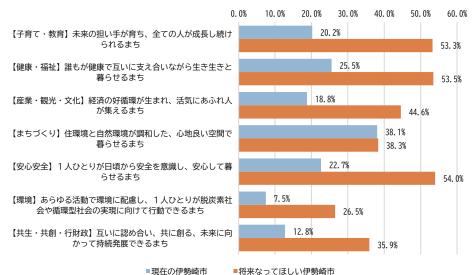
- ・回覧板や清掃活動などの地域活動が負担
- 治安に不安がある
- 夏の暑さ
- 外国人のごみ捨てなどのマナー

④ 現在と将来の伊勢崎市について

【伊勢崎市への愛着】



【「現在の伊勢崎市」と「将来なってほしい伊勢崎市」の比較】



<ギャップの大きかったもの(上位3つ)>

- 1. 【子育て・教育】未来の担い手が育ち、全ての人が成長し続けられるまち(33.0%)
- 2. 【安心安全】 1人ひとりが日頃から安全を意識し、安心して暮らせるまち(31.3%)
- 【健康・福祉】誰もが健康で互いに支え合いながら生き生きと暮らせるまち(28.0%)

⑤ 市の取組について

第3次伊勢崎市総合計画の前期アクションプランにおける重点プロジェクトの5つのプロジェクト及びSDGsの推進 (環境)の全6つの項目について、項目ごとに市民の満足度や今後力を入れてほしい取組を調査した。

